

作成日：2024年3月15日 第1.3版

新規胃癌細胞株を用いた薬剤感受性・耐性と遺伝子プロファイルの関連を調べる多施設共同研究

1. 研究の対象

2013年7月～2017年2月までに国立がん研究センター東病院および中央病院で胃がんの手術もしくは腹水濾過濃縮再静注法の治療を受けられた、包括的同意に同意された方

2. 研究目的・方法

本研究の目的は、国立がん研究センター東病院で行われた、「胃がんに対する新規薬剤開発支援のための研究基盤確立と遺伝子変異・発現情報エンサイクロペディアの作成にかかわる研究(Discovery and Establishment of new biomarkers For gastric cancer: DEF study)」において、手術により切除された胃がん、ないし腹水など体腔液中に存在するがん細胞から作製した胃がん細胞株を用いて、抗がん剤などの薬剤に対する感受性・耐性に影響を与える因子を調べることです。細胞株に抗がん剤などの薬剤を投与し、その薬剤感受性のデータ集積や薬剤に耐性のある細胞株を作製し、原因となる因子の解析を行います。研究実施期間は研究許可日より2026年3月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病理組織診断・細胞診断名 等

試料：樹立済みの胃がん細胞株、バイオバンク採血検体

4. 外部への試料・情報の提供

外部への提供に関しては個人情報が含まれない形で行います。

共同研究者への試料は郵送で国立がん研究センターからがん研究会へ提供します。情報はパスワードで保護された記録媒体やパスワード化した電子的配信等で行います。

5. 研究組織

国立がん研究センター東病院 桑田 健

共同研究機関、共同研究者：

がん研究会 がん化学療法センター 分子薬理部 (研究責任者) 旦 慎吾

6. お問い合わせ先

【胃がんに対する新規薬剤開発支援のための研究基盤確立と遺伝子変異・発現情報エンサイクロペディアの作成にかかわる研究(2012-328)付随研究】
新規胃癌細胞株を用いた薬剤感受性・耐性と遺伝子プロファイルの関連を調べる多施設共同研究

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立がん研究センター東病院 遺伝子診療部門 桑田 健
〒 277-8577
住所 千葉県柏市柏の葉 6-5-1
電話番号 04-7133-1111

国立がん研究センター中央病院 胃外科 吉川 貴巳
〒 104-0045
住所 東京都中央区築地 5-1-1
電話番号 03-3542-2511

研究責任者および研究代表者：

国立がん研究センター東病院 遺伝子診療部門 桑田 健